

令和2年度

一般会計

後期高齢者医療特別会計

当初予算の概要

一般会計

●当初予算額

2億1,649万4千円（対前年度比 5.6%増）

●主な内容

派遣職員給与等負担金（26人） 1億9,617万円

その他、広域連合の組織運営に関する事務経費

●主な増加要因

人事異動等に伴う派遣職員給与等負担金の増によるものである。

後期高齢者医療特別会計

●当初予算額

2,166億6,998万9千円（対前年度比 1.7%増）

●主な内容

保険給付費 医療機関等に支払う医療費等の負担金

2,157億3,601万6千円（対前年度比 1.7%増）

保健事業費 健康診査業務委託料、

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業委託料等

5億6,167万4千円（対前年度比69.0%増）

総務費 被保険者の資格管理・給付に係る事務経費、電算機器の賃借料等

2億7,166万3千円（対前年度比10.8%減）

●主な増減要因

- ・保険給付費については、一人当たり医療費の増によるものである。
- ・保健事業費については、健康診査受診率の増加による事業費の増、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業（新規事業）による増によるものである。
- ・総務費については、電算処理システム運用委託料の減、マイナンバー情報連携に係る中間サーバー負担金の減等によるものである。